



緊急性の高い食物アレルギーへの組織的対応 チームワークで子どもの命を守りましょう!

食物アレルギー発生

発見者

- 子どもから離れず観察する (症状が進行していくことがある)
- 他の職員に応援を要請する。

緊急性の判断(どれか一つでもあれば緊急性高い)

- | | | |
|---|---------------------------------------|------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> ぐったり | <input type="checkbox"/> のどや胸が締め付けられる | <input type="checkbox"/> 我慢できない腹痛 |
| <input type="checkbox"/> 意識もうろう | <input type="checkbox"/> 声がかすれる | <input type="checkbox"/> 繰り返し吐き続ける |
| <input type="checkbox"/> 尿や便を漏らす | <input type="checkbox"/> 犬が吠えるようなせき | <input type="checkbox"/> 脈が触れにくい |
| <input type="checkbox"/> 息がしにくい | <input type="checkbox"/> 持続する強いせき込み | <input type="checkbox"/> 唇や爪が青白い |
| <input type="checkbox"/> ゼーゼーする呼吸 (ぜん息発作と区別できない場合を含む) | | |

※「学校におけるアレルギー疾患対応資料」より抜粋

役割分担とチームワーク

準備

- 管理指導表
- 内服薬
- エピペン
- A E D
- 安心カード (今年度より導入)



連絡

- 管理職に連絡相談
- 救急車要請
- 保護者へ連絡



記録

- 観察開始時間
- 内服した時間
- 5分ごとの症状
- エピペンを使用した時間



その他の対応

- 他の子どもたちの誘導
- 救急車の誘導
- 安心カードの受け渡し



<平成27年度吾妻郡内の様子>

○食物アレルギーを有する者の割合

- 幼稚園 6.7% (昨年度6.3%)
- 小学校 7.2% (昨年度6.1%)
- 中学校 8.1% (昨年度7.1%)

○エピペン処方されている者の人数

14人 (昨年度11人)

○アレルギー対策委員会設置状況

- 幼稚園 76.9% (昨年度61.5%)
- 小学校 100% (昨年度84.2%)
- 中学校 100% (昨年度100%)

※アレルギー対応を有する者は増加していますが、対策委員会の設置が進み、組織での対応が図られています。

(H27年度アレルギー疾患に関する状況調査より)

○校内研修で共通理解を図っています。

準備するものの保管場所

アレルギー対応ではありませんが、これまでに2校が安心カードを活用し、救急隊への引き継ぎをスムーズに行うことができました。

正しい情報と緊急時対応

「アレルギー疾患対応資料 DVD2015.3 文科省」が各校に配布されていますので、校内研修等でご活用ください。

計画訪問の授業より ～めあての提示と振り返り活動～

授業の見通しをもたせ、意欲もアッフ！～めあての提示～

～音楽科授業実践例（復習で歌った後の5分間）～

今の課題を意識させる

前時の復習として「虹」を初めから本時に取り組む“D”部分まで歌う。
先生：以前、みんなを確認したこの曲のイメージが十分表現されているかな？
生徒：どう歌えばよいか、まだ（歌い方が）バラバラです。
先生：では、イメージを十分伝えるために工夫したいことを各パートで話し合ひましょう。

「工夫したいこと」を話し合わせる

アルト：“君のことを”の部分に気持ちを込めたいね。
ソプラノ：明るい曲想なので笑顔で歌おうよ。
男声：勢いのある所をもっと強く歌おうか。

めあての提示

各グループで話し合ったことを集約し、めあてを提示する。

{めあて：Dの表現を考えて、みんなに伝えるように歌おう}

ただめあてを提示するだけでは何をするか分からず「やらされてる感」をもったと思います。でも、話し合いを入れたことで、見通しをもたせると同時に意欲も高められました。



<練習内容について話し合う様子>

理解を深める！学びの有用感を味わわせる！～振り返り活動～

～家庭科授業実践例～

中心活動：朝食に使用するハムの選び方を考えよう

ハムA 196円/100g
賞味期限1ヶ月
食品添加物(多)

ハムB 370円/100g
賞味期限7日間
食品添加物(少)

値段や見た目だけでなく、品質表示をよく見なくちゃね



自分自身の生活を想起させる

先生：品質表示をよく見る事が大切ですね。でも、購入する際には、さらに家族の人数や料理の仕方なども考えなくてはいけません。「自分の家」で買うならどちらを買うか、今日の学習を生かして自分の言葉でまとめましょう。

+

自分の言葉で記述させる

生徒1：4人家族ですぐに食べきれから保存期間は短くてもいい。それとなるべく添加物がない方がいいのでBのハムを買おう。
生徒2：7人家族で兄2人がすごく食べるので安いAかな。



「自分→家族」と人数等の条件を変えることで、理解を深めさせています。また、学んだことを生かす場面を経験させ、学びの有用感も味わわせています。



<自分の生活に合わせて振り返る様子>